

+メッセージ(SMS)

これまでのSMS(Cメール)が、楽しく便利なメッセージアプリになりました。

+メッセージ同士なら、au以外の携帯電話やスマートフォンをお使いの方へも、気にせずメッセージや写真、動画を送受信できます。

- ※ +メッセージのご利用には、別途LTE NETのお申し込みが必要です。
- ※ +メッセージ同士の送信・受信時にはデータ通信料が発生します。データ定額サービスへのご加入をおすすめします。
- ※ 「+メッセージ」アプリをご利用されていない方への送信はSMSとなります。SMSを送信する場合はSMS送信料がかかります。
- ※ これまでお使いのSMS(Cメール)のみをご利用いただくことも可能です。初期設定時に「SMS利用」をお選びください。

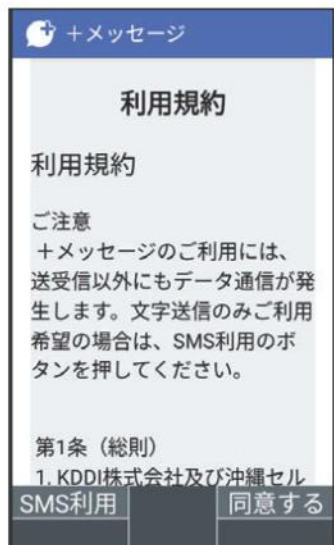
初期設定をする

1 待受画面で☑を1秒以上長く押す

2 ■(次へ)



3 利用規約を読み☑(同意する)→画面に従ってチュートリアルを確認



+メッセージの設定が完了します。

memo

◎手順3で☑(SMS利用)→[OK]と操作すると、従来のSMS(Cメール)のみ利用できます。

+メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

memo

◎本サービスのご利用には、別途LTE NETのお申し込みが必要です。

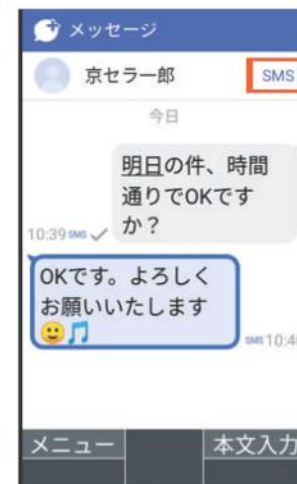
+メッセージのモードについて

+メッセージでは、相手が+メッセージを利用している場合は、スタンプや写真や動画等のコンテンツを送ることができます。

相手が+メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。



《+メッセージ画面》
スタンプや写真などを
送受信可能です



《SMS画面》
「SMS」と
表示されます

＋メッセージのご利用方法を確認する

1 待受画面で☑を1秒以上長く押す

メッセージ一覧画面が表示されます。

- ・待受画面で☑→☑(+メッセージ)と操作しても表示できます。
- ・前回「＋メッセージ」アプリの操作を終了したときの状態によっては、メッセージ一覧画面が表示されていない場合があります。その場合は[クリア]を何度か押して、メッセージ一覧画面に戻ってください。

2 ④(マイページ)→[ヘルプ]

以下の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。

- ・よくあるご質問
- ・使い方ガイド



memo

◎上記をご利用の場合、インターネットに接続します。ご契約の料金プランがデータ定額プランでない場合は、パソコン等からご確認ください。

連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

＋メッセージ(SMS)利用者同士であれば、＋メッセージ(SMS)専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 待受画面で☑を1秒以上長く押す

待受画面で☑→☑(+メッセージ)と操作しても表示できます。

2 ④(マイページ)→[QRコード]→☑で「読取」を選択→QRコードを読み取り→☑(登録)→[OK]

新しい連絡先として登録されます。



memo

◎専用のQRコードを表示するには、＋メッセージ(SMS)で④(マイページ)→[QRコード]と操作します。

新しい連絡先を登録

1 待受画面で☑を1秒以上長く押す

待受画面で☑→☑(+メッセージ)と操作しても表示できます。

2 登録する連絡先からのメッセージを選択→☐(メニュー)→[電話帳に登録する]

電話帳の登録画面へと遷移するので、新しい連絡先を登録します。

メッセージを送信する

メール

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプ・写真・動画等のコンテンツを送信できます。

1 待受画面で☑を1秒以上長く押す

待受画面で☑→☑(+メッセージ)と操作しても表示できます。

2 ☑(新規作成)→[個人に送る]

同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧で相手を選択→■と操作してもメッセージを作成できます。

3 宛先の選択画面で相手先を選択→■

- ・「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると電話帳に登録されている相手先を検索できます。
- ・「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- ・SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。

010 + 国番号 + 相手先電話番号

※ 相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 ☑(本文入力)→本文を入力→■(完了)

本文は、相手先が+メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

5 ☑(送信)

メッセージが送信されます。

送信したメッセージを選択→☐(メニュー)→[メッセージ操作メニュー]と操作すると、コピー／転送／削除ができます。

受信したメッセージを確認する

- 1 待受画面で☑を1秒以上長く押す
- 2 相手を選択→■
- 3 受信したメッセージを表示

PCメール

普段パソコンやスマートフォンなどで利用しているメールアドレスを本製品に設定し、パソコンやスマートフォンと同じようにメールを送受信できます。

- PCメールをご利用になるには、あらかじめPCメールのアカウントを設定する必要があります。
- PCメールの受信は「同期頻度」の設定に従って行われます。リアルタイム受信はできません。

PCメールのアカウントを設定する

- 設定するアカウント情報については、PCメールサービスプロバイダまたはシステム管理者に問い合わせてください。

- 1 待受画面で■→[電話 メール]→[PCメール]
- 2 画面に従って操作

メールを送信する

- 1 待受画面で■→[電話 メール]→[PC メール]
- 2 □(メニュー)→[新規作成]
- 3 宛先入力欄を選択→■→宛先を入力→□(確定)
- 4 件名入力欄を選択→■(編集)→件名を入力→■(完了)
- 5 本文入力欄を選択→■(編集)→本文を入力→■(完了)
- 6 □(送信)

メールを受信する

- 1 待受画面で■→[電話 メール]→[PC メール]
受信トレイ画面が表示されます。
- 2 □(メニュー)→[今すぐ同期]

PCメールを返信／転送する

- 1 受信トレイ画面→メールを選択→■
- 2 □(メニュー)→[返信]／[全員に返信]／[転送]→画面に従って操作

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN(Wi-Fi®)機能を使用してインターネットに接続できます。



- ◎LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。
- ◎EZwebサイトはご利用いただけません。従来の3Gケータイでご利用いただいたコンテンツは継続してご利用いただけません。また、お客様ご自身での退会手続きが必要です。

データ通信を利用する

本製品は、「LTE NET」や「LTE NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。

LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、待受画面で■→[設定]→[無線・ネットワーク]→[モバイルネットワーク]→[アクセスポイント名]→[LTE NET for DATA]と操作してください。



- ◎LTE NET、LTE NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについての最新情報はauのホームページをご参照ください。

■ データ通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額／割引サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。

<https://www.au.com/support/>

ブラウザ

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにWebページを閲覧できます。

- ブラウザは、ポインター対応アプリです。
- Webページによっては、本製品の画面に最適化されずに表示する場合があります。

Webページを表示する

1 待受画面で🌐

ブラウザメニュー画面が表示されます。

2	ホームページ	インターネットに接続してWebページを閲覧できます。
	お気に入り	登録したお気に入りの利用・管理をします。
	Web検索・URL入力	URLを直接入力してサイトを表示できます。また、キーワードを入力して、Webページの情報を検索できます。
	履歴	閲覧履歴を表示します。
	ダウンロード	ダウンロードの履歴を表示します。
	My au	My auのホームページを表示します。

本製品の使い方 ガイド	本製品の詳しい使い方を画像 で確認できます。
設定	ブラウザの設定を変更します。

ポインターで操作する

ポインターの機能を利用して、ブラウザを快適に閲覧できます。ポインターについて詳しくは、「ポインターを利用する」(▶P.65)をご参照ください。

1 Webページで **F3** を1秒以上長く押す

ポインターがONになります。

もう一度 **F3** を1秒以上長く押すと、ポインターがOFFになります。

2 ポインターを使って操作する

カメラ

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、鮮明なフォト／ムービーを撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影してください。
特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。

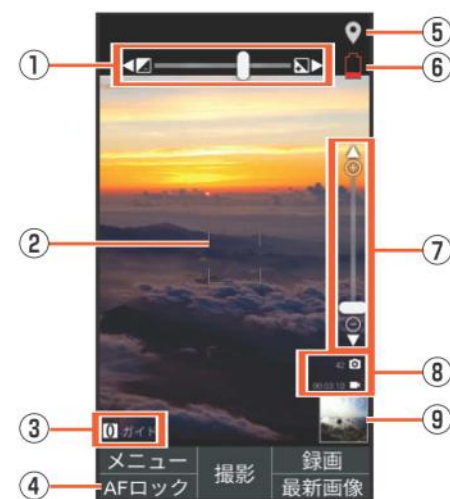
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などで覆わないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
 - 強い逆光のもとにある被写体
 - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - 暗い場所にある被写体
 - 動きが速い被写体
- マナーモード設定中でもフォト撮影のフォーカスロック音やシャッター音、ムービー撮影の開始音、終了音は鳴ります。音量は変更できません。

- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、私的使用目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加されたフォトをインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

撮影画面の見かた

1 待受画面で📷

- 待受画面で📷→[カメラ]と操作してもカメラを起動できます。
- microSDメモリカードが取り付けられているときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- データの保存先を切り替えるには、📷(メニュー)→[保存先]→[本体ストレージ]／[SDカード]と操作してください。



カメラ

① EV補正

📷を押すと補正バーが表示され、露出の明るさを調整できます。

② フォーカス枠

③

キー操作のガイドを表示します。

④ AFロック

ピントを合わせた状態で固定することができます。

⑤ 位置測位中／位置情報付加

 (位置測位中)  (測位成功)  (測位失敗)

⑥ 電池レベル状態

電池残量が少なくなったときに表示されます。

⑦ ズーム

を押すとズームバーが表示され、ズームを調整できます。

⑧ 撮影可能残り枚数／録画時間

保存先のストレージ容量が少なくなったときに表示されます。

⑨ 直前に撮影／録画したデータ

直前に撮影／録画したデータのサムネイルを表示します。

 (最新画像)を押すとデータが表示されます。

■ フォトを撮影／ムービーを録画する

1 待受画面で

モニター画面が表示されます。

■ フォトを撮影する場合

2 (撮影) または マナー/シャッター

ピントが合い、撮影されます。撮影したデータは自動的に保存されます。

- ・「撮影画像の表示」がONの場合、撮影した画像が表示されます。 (削除) → [はい] と操作すると、撮影した画像を削除できます。

■ ムービーを録画する場合

2 (録画)

録画が開始されます。

3 (停止)

録画が停止します。録画したデータは自動的に保存されます。



memo

- ◎録画中に本製品を閉じると、録画が終了します。
- ◎常時、オートフォーカスが動作し、自動でピントを合わせるコンティニュアスAF機能を搭載しておりますが、被写体によっては、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
- ◎録画中は送話口(マイク)でのみ、録音できます。

アラーム

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせします。

1 待受画面で■→[ツール]→[アラーム]

アラーム一覧画面が表示されます。

2 ㊦(メニュー)→[新規作成]

アラームを選択→㊦(編集)と操作すると、アラームを編集できます。

3 各項目を設定する

アラーム時刻	アラームの鳴動する時刻を設定します。
繰り返し設定	繰り返しアラームが鳴動するように設定します。
アラーム名	アラームの名前を変更します。
アラーム音	アラーム音を変更します。
アラームの音量	アラームの音量を設定します。
天気予報アラーム	▶P.120「天気予報アラームを利用する」
スヌーズ設定	スヌーズを利用するかどうかやスヌーズの間隔を設定します。

バイブパターン	バイブレータの動作パターンを設定します。
鳴動時間	アラームの鳴動時間を設定します。

4 ㊦(登録)→[OK]



memo

◎アラーム一覧画面で■を押すたびに選択したアラームのON/OFFが切り替わります。

アラームを設定した時刻になると

◎画面表示やアラーム音、バイブレータ、通知ランプでお知らせします。

- アラームを停止するにはいずれかのキーを押します。
- アラームを停止しても通知画面は表示されています。■を押すとホーム画面に戻ります。

◎スヌーズを解除するときは[クリア]を1秒以上長押しします。

アラーム一覧画面のメニューを利用する

1 アラーム一覧画面で☰(メニュー)

2 新規作成	▶P.119「アラーム」
削除	アラームを1件または、選択削除します。
設定	アラームの音量 アラームの音量を設定します。 アラーム優先 マナーモード中にアラームを鳴動させるかどうかを設定します。

天気予報アラームを利用する

アラームの鳴動時に、今の天気と1日の天気予報を読み上げます。また、降水確率が高い場合にアラームを予定時刻より早く鳴らすこともできます。

1 アラーム編集画面で[天気予報アラーム]

- ・初回起動時は天気アプリの設定画面が表示されます。天気アプリで都市を設定していない場合は、次の操作で設定してください。
 天気アプリ画面で☰(メニュー)→[都市リスト]→☑(更新)

2 天気予報読み上げ	アラーム鳴動時に天気予報を読み上げるように設定します。
早起き機能	降水確率が高い場合に、アラームを早く鳴らす時間を設定します。



memo

- ◎アラーム音と天気予報の読み上げは同時に鳴動し、その間はアラームの音量が小さくなります。
- ◎天気予報読み上げがONの場合、鳴動しているアラームを停止すると天気アプリが起動されます。

漢字チェック

画数の多い漢字などを画面に大きく表示して確認することができます。1回に100文字まで確認できます。

1 待受画面で  → [ツール] → [漢字チェック]

2 チェックしたい漢字を入力 →  (完了)
→  で文字を選択

漢字チェック画面に入力した文字が1文字ずつ表示されます。



memo

◎漢字チェック画面で  (編集) を押すと、入力した文字を編集できます。

スクリーンショット

1  と  を同時に1秒以上長く押す

表示している画面のスクリーンショット(画面メモ)を撮影します。

・撮影したスクリーンショットはデータフォルダの「画像」から確認できます。



memo

◎アプリや機能によってはスクリーンショットが動作しない場合があります。

バッテリーケアモード

満充電しないことで、電池の寿命を延ばすことができます。

1 待受画面で■→[設定]→[電池]→[バッテリーケアモード]→[ON]

バッテリーケアモードが設定されると、ステータスバーの電池アイコンにハートマーク「♥」が表示されます。



memo

- ◎バッテリーケアモードをONにすると、充電が85%で止まります。1回の充電での使用時間は短くなります。
- ◎充電が85%に達すると、充電ランプが消灯します。
- ◎86%以上の状態でバッテリーケアモードをONにした場合、85%に減るまで充電されません。

データ移行

これまでお使いのau電話から、お客様の大切なデータ(電話帳・画像・動画など)を本製品に移行することができます。

microSDメモリカードを利用する

あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSDメモリカードに保存してください。

- ①これまでお使いのmicroSDメモリカードを本製品へ装着してください。
- ②データフォルダのデータ一覧画面からデータを移行することができます。

例: microSDメモリカード内の電話帳データを本製品に移行する場合

待受画面で■→[データフォルダ]→[電話帳・予定]→電話帳データを選択→■→⊙(登録)→登録するデータを選択→■→⊙(確定)→[はい]→[OK]

「データお預かり」アプリを利用する

auサーバーを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをauサーバーに預けてください。auサーバーを利用する場合は、au IDの設定が必要です。

microSDメモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSDメモリカードに保存してください。

1 待受画面で■→[安心 安全]

2 [データお預かり]

3 [データを保存／戻す]

以降は必要に応じて[SDカードを使う][auサーバーを使う]を選択し画面の案内に沿ってデータのバックアップや復元を行ってください。



◎「データお預かり」アプリを利用して、auサーバーにアドレス帳を自動的に預ける場合は、以下の操作から設定ができます。

待受画面で■→[安心 安全]→[データお預かり]→[データを保存／戻す]→[auサーバーを使う]→[アドレス帳の自動お預かり設定]

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能を利用してデータを移行することができます。

例：電話帳データを本製品に移行する場合

①待受画面で■→[設定]→[よく利用する設定]→[Bluetooth]→[Bluetooth機能]にチェックを入れる→⌂(メニュー)→[電話帳全件受信]→Bluetooth®機器を選択→■→[はい]→[接続]

・Bluetooth®機器とペアリングされ、電話帳データを受信します。

②ファイル受信後→⌂(メニュー)→[受信済みファイルを表示]→電話帳データを選択→■→⊗(登録)→登録するデータを選択→■→⊗(確定)→[はい]→[OK]



◎本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。

端末設定

設定メニューを表示する

設定メニューから各種機能を設定、管理します。

1 待受画面で■→[設定]

項目	概要
au ID設定	au IDを設定します。
よく利用する設定	Wi-Fi®、Bluetooth®、着信音、壁紙、フォントサイズの切り替えなどを行います。
壁紙・ディスプレイ	ディスプレイの明るさの設定、サブディスプレイの設定などを行います。
サウンド・通知	マナーモードの設定や着信時の音量、LEDおよびバイブレータのパターンなどを変更できます。
ロック・セキュリティ	端末のロックやセキュリティの設定をします。
無線・ネットワーク	Wi-Fi®、Bluetooth®、機内モード、モバイルネットワーク、テザリングおよびVPNなどネットワークについて設定します。
電池	電池利用状況の確認、バッテリーケアモードの設定ができます。

項目	概要
カスタマイズキー	カスタマイズキー、フェイク着信の設定ができます。
その他の設定	USB、ポインター、ストレージ、アプリ、位置情報、アカウント、言語と入力、日付と時刻、ユーザー補助、リセットオプション、および端末情報などを設定します。

無線LAN(Wi-Fi®)機能

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。



memo

- ◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN(Wi-Fi®)親機(Wi-Fi®ネットワーク)をご用意ください。
- ◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎無線LAN(Wi-Fi®)機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

無線LAN(Wi-Fi®)機能を利用する

無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにする

- 1 待受画面で $\blacksquare \rightarrow$ [設定] $\rightarrow$ [よく利用する設定] $\rightarrow$ [Wi-Fi]

Wi-Fi®設定画面が表示されます。

- 2 「Wi-Fi機能」にチェックを入れる

Wi-Fi®がONに切り替わります。

Wi-Fi®ネットワークに接続する

- 1 待受画面で $\blacksquare \rightarrow$ [設定] $\rightarrow$ [よく利用する設定] $\rightarrow$ [Wi-Fi]

Wi-Fi®が起動している場合、Wi-Fi®設定画面に接続可能なアクセスポイントが表示されます。

- 2 アクセスポイントを選択 $\rightarrow \blacksquare$

- 3 パスワードを入力 $\rightarrow \text{📷}$ (接続)

「パスワードを表示する」をONにすると、入力中のパスワードを表示できます。



◎アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。

◎お使いの環境によっては、通信速度が低下する場合やご利用になれない場合があります。

アクセスポイントとの接続を切る

- 1 待受画面で $\blacksquare \rightarrow$ [設定] $\rightarrow$ [よく利用する設定] $\rightarrow$ [Wi-Fi]

- 2 接続中のアクセスポイントを選択 $\rightarrow \blacksquare \rightarrow \text{📷}$ (削除)



◎アクセスポイントとの接続を切ると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

付録

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

■ ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店(一部ショップを除く)にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)、157番(お客さまセンター)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新ができません。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

本製品は、ソフトウェア更新に対応しています。

1 待受画面で  → **[設定]** → **[その他の設定]** → **[端末情報]** → **[ソフトウェア更新]**

2 [ソフトウェア更新]

以降は、画面の指示に従って操作してください。



memo

◎ ソフトウェア更新後に元のバージョンに戻すことはできません。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。
または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>

こんなときは	ご確認ください	参照
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	 と マナー/シャッター を同時に11秒以上長押しすると強制的に電源を切り再起動することができます。	P.62
電源が勝手に切れる	電池パックは十分に充電されていますか？	P.58
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	電池パックは十分に充電されていますか？	P.58

こんなときは	ご確認ください	参照
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.61
	正しいau ICカード(SIMカード)が挿入されていますか？ ・au ICカード(SIMカード)は、au ICカードスロットにカチッと音がするまで押して正しく取り付けてください。	P.50
	電話番号が間違っていないか？ (市外局番から入力していますか？)	P.86
	電話番号入力後、  を押していますか？	P.86
	「機内モード」が設定されていないか？	P.72

こんなときは	ご確認ください	参照
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.69
	サービスエリア外にいませんか？	P.69
	電源は入っていますか？	P.61
	正しいau ICカード(SIMカード)が挿入されていますか？ • au ICカード(SIMカード)は、au ICカードスロットにカチッと音がするまで押して正しく取り付けてください。	P.50
	「着信拒否」が設定されていませんか？	—
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.72
	「着信転送サービス」が設定されていませんか？	—

こんなときは	ご確認ください	参照
「  」(圏外)が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.69
	内蔵アンテナ付近を指などで覆っていませんか？	P.46
	正しいau ICカード(SIMカード)が挿入されていますか？ • au ICカード(SIMカード)は、au ICカードスロットにカチッと音がするまで押して正しく取り付けてください。	P.50
キーの操作ができない	電源は入っていますか？	P.61
	ロックが設定されていませんか？	—
	電源を切り、もう一度電源を入れてください。	P.61
ポインターが意図した通りに動作しない	ポインターの正しい操作方法をご確認ください。	P.65
	電源を切り、もう一度電源を入れてください。	P.61

こんなときは	ご確認ください	参照
ブラウザ画面でポップアップの操作ができない	ポップアップなどが表示された場合は、ポインターで操作してください。	P.65
充電してくださいなどと表示された	電池残量がほとんどありません。	P.58
電話が勝手に応答する	「伝言メモ」が設定されていませんか？	P.94
電池パックを利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？ ・赤色の充電ランプが消灯するまで、充電してください。	P.58
	バッテリーケアモードが設定されていませんか。	P.122
	電池パックが寿命となっていないですか？	P.28
	「  」(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.69

こんなときは	ご確認ください	参照
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.69
	回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直してください。	—
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていないですか？	P.58
	本体または電池温度が高温または低温になっていませんか？温度によって機能を停止する場合があります。	P.25

位置検索サポート

位置検索サポートをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、お客さまセンターがお客様に代わってau電話のおおよその位置を検索したり、画面のロックをかけたりすることができます。

※ 位置検索のご利用にあたってはauスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。遠隔ロックは無料でご利用いただけます。

■ お客さまセンターに電話して位置検索・遠隔ロックをかける

一般電話からは  0077-7-113(通話料無料)
au電話からは 局番なしの113(通話料無料)
受付時間 24時間(年中無休)
・音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■ 位置検索の設定を切り替える

本製品は、あらかじめ位置が検索できるように位置測位設定が「許可する」に設定されています。

次の操作から位置測位設定を「許可しない」へ変更することができます。

1 待受画面で  → [設定] → [その他の設定] → [位置情報]

2 [ケータイ探せてあんしんサービス] → [許可する] / [許可しない]

memo

◎ 詳しくは、『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。『取扱説明書 詳細版』はauホームページからダウンロードできます。

アフターサービス

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのauの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎ 本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバーズエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎ 電池パックは消耗品のため、補償対象外となります。

■ 補修用性能部品について

当社はEB1056本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI番号）は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
 4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合があります。
 5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
 6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
 7. 出張による修理対応はお受けできません。
 8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- ※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

memo

- ◎ ご入会は、auの端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のauの端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるauの端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ auの端末を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいauの端末をご購入いただいた場合、以前にご利用のauの端末に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au ICカード(SIMカード)について

au ICカード(SIMカード)は、auからお客様にお貸し出ししたのになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

SIMロック解除

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

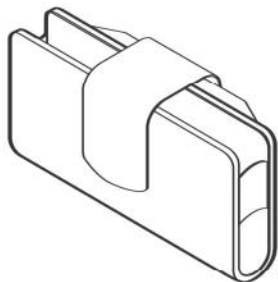
- SIMロック解除はauホームページ、auショップ／au Styleで受付しております。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除後の設定は、待受画面で $\blacksquare$ →[設定]→[その他の設定]→[端末情報]→[SIMカードの状態]から行ってください。
- 詳しくは、auホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

周辺機器

未

- 電池パック(KYF36UAA)
- 背面カバー(ライトブルー)
背面カバー(ホワイト)
背面カバー(ブラック)
- 卓上ホルダ(KYF39PUA)(別売)
- 京セラ3.5φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別売)
- auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)
auキャリングケースGブラック(0106FCA)(別売)
auキャリングケースHブラック(0107FCA)(別売)



auキャリングケースGブラック

- TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA)(別売)
TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ05(0501PWA)(別売)※1
- MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA)(別売)

※1 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。



memo

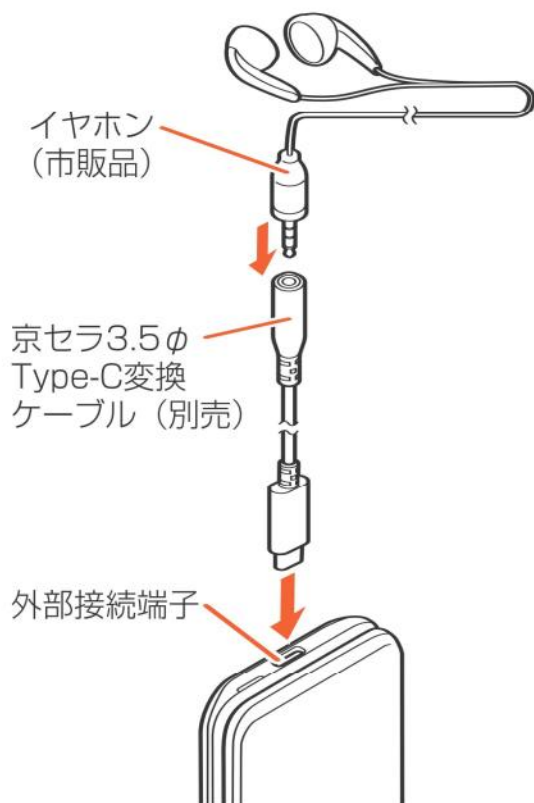
◎周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。
<https://onlineshop.au.com>

イヤホンを使用する

- 京セラ3.5φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別売)でイヤホン(市販品)を使用する

イヤホン(市販品)は京セラ3.5φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別売)と接続して使用します。

- 1 京セラ3.5φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別売)にイヤホン(市販品)を接続する
- 2 本製品に京セラ3.5φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別売)を接続する
京セラ3.5φType-C変換ケーブル(0401QNA)(別売)のUSB Type-Cプラグを、外部接続端子にまっすぐ差し込みます。



memo

◎ イヤホン(市販品)によっては、京セラ3.5φ Type-C変換ケーブル(O401QNA)(別売)に接続できない場合があります。

主な仕様

未

■本体

ディスプレイ	約3.4インチ、約1,677万色、TFT透過型	
	854×480ドット(FWVGA)	
サブディスプレイ	約0.9インチ、1色、有機ELディスプレイ	
質量	約◆◆◆g(電池パック含む)	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約◆◆◆×◆◆◆×◆◆◆mm	
内蔵メモリ容量※1		ROM:約8GB RAM:約1GB
連続通話時間	国内	約◆◆◆分
	海外 (GSM)	約◆◆◆分
連続待受時間	国内	約◆◆◆時間
	海外 (GSM)	約◆◆◆時間
連続テザリング時間	約◆◆◆分(WAN側LTE)※2	
Wi-Fi®テザリング最大接続数	10台	

充電時間 (目安)	TypeC共通 ACアダプ タ01(別売)	約◆◆◆分
	TypeC共通 ACアダプ タ02(別売)	約◆◆◆分
	卓上ホルダ (別売)	約◆◆◆分
カメラ有効画素数		約800万画素
カメラ撮影素子		CMOS
無線LAN(Wi-Fi®)機能		IEEE802.11b/g/n準拠
Bluetooth® 機能	対応バー ジョン	Bluetooth®標準規格 Ver.4.2準拠※3
	出力	Class 1
	通信距離※4	10m
	対応プロ ファイル・ 機能※5	GATT(Generic Attribute Profile) SPP(Serial Port Profile) A2DP(Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP(Audio/Video Remote Control Profile)

Bluetooth® 機能	対応プロ ファイル・ 機能※5	HSP(Headset Profile) HFP(Hands-Free Profile) OPP(Object Push Profile) PBAP(Phone Book Access Profile) PAN(Personal Area Networking Profile) PAN-NAP(Personal Area Networking- Network Access Point) PAN USER(Personal Area Networking- User)
	使用周波数 帯	2.4GHz帯

- ※1 データとアプリで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリの使用容量により減少します。
- ※2 WAN側LTEとWi-Fi®子機は1台での測定です。Wi-Fi®は802.11nです。(下りTCP 1.2Mbpsのデータ転送相当で測定)